

エジプトのミイラにもあった結核の痕！

→結核は「死の病」「国民病」と呼ばれてたのは過去の話？

日本では昭和26年に制定された結核予防法という法律で、結核に罹った人を隔離して治療できるようにした効果により、「結核は日本の国民病」と呼ばれなくなりました。



→ほかの先進国と比べても結核の罹患者は6倍以上！

しかし、近年結核と診断される方が増えつつあり、海外の先進国と比較しても日本はアメリカの6.4倍で、日本は結核に関しては中進国と言えます。結核を発病する患者の7割が60歳以上で、戦前戦後に感染し、加齢や様々な体調の変化で結核を発病しているといわれております。

→高齢者だけでなく若者の感染者も増加中！

そこに結核を経験していない若者と接触することで若年の発症者も増えています。結核の症状は、「咳・痰・発熱・倦怠感」となります。長く続く咳や微熱は怪しい症状ですので、自己判断で市販薬を飲むのではなく、呼吸器内科を受診しましょう。咳があるときは必ずマスクを着用してください。そして、結核と診断された方との交流がある場合感染症法に基づいて検診を保健所から通達される場合がありますので、対象になりましたら必ず受診しましょう。

IMSグループからのお知らせ

医療・介護のことでお悩みはありませんか？

来訪もしくは、お電話かホームページ【メールフォーム】よりお問い合わせください。

0800-800-1632

(代表) 03-3989-1141

*「050」からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。受付時間／平日8:30～17:30 土曜日8:30～12:30(日祝・年末年始休み)

IMS総合サービスセンターのサービス内容や、IMSグループの最新情報をご覧いただけます。

<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>

当院までの交通アクセス



改札を出たら東口(左側)へ進みます

▼ 階段を降りて駅を出ます

▼ 駅を出ると左斜め前方に
「横浜銀行」が見えます

▼ 「横浜銀行」前の交差点を渡り、坂を登ります
進行方向右側はデパート(西武)です

▼ 坂の先の交差点を左に曲がります
「岩崎学園」という専門学校が目印です

▼ 交差点を曲がって30mほどで到着です
「ファミリーマート」向かい側が当院です

PLAZA IMS

「プラザIMS」は患者さま、ご家族の皆さんに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報を伝えするコミュニケーションペーパーです。

« 東戸塚記念病院の理念 »

当病院は「全職員に信頼される医療の実践」と「地域住民に必要とされる病院」を目指します。

« 基本方針 »

救急・急性期医療を中心に地域の中核病院として適切な医療を提供します。

地域、患者さまのニーズに応えるため、地域医療機関と連携を強化し、地域医療の発展に貢献します。

患者さまにとっても、職員にとっても、満足度の高い病院を目指します。



新外来棟<C棟>外観



病院長 山崎 謙



診療報酬改定と新外来棟<C棟>完成、病院改修工事に関するお知らせ

2018年は医療・介護の同時改定があり医療費抑制のため今後益々厳しい環境になっていきます。

高齢化が加速し逆に医療費は増加傾向になるわけですから、病院は人件費を減らそうと何とかやりくりします。そうなると医療の質やサービスが悪くなります。その為に最近ではAI(人工知能)が注目され医療界にも導入される日が近くなっています。画像診断や患者の症状を聞いてAIが薬を処方するなど、医師が登場しなくなる時代がくるかもしれません。医師は都市に集中し、地方にはあまりいなくなる偏在化も危惧されています。

但しホスピタリティであるおもてなしは、AIロボットにはできないと思います。東戸塚記念病院はそんな『ロボットには真似のできない病院でありたい』と願っています。

話は変わりますが、救急車の受け入れ件数も増え続けており、当院の受け入れ数は横浜市で第2位であります。

引き続き、多くの救急患者様を受け入れられるよう、救急室スペースを拡張し、病棟の一部を重症患者病棟(HCU)としてリニューアルすべく、今年度から順次工事が始まります。それに先駆け、この4月、新外来棟<C棟>が完成し、人工透析内科もリニューアルされました。

地域の皆さんのが安心して受診し、入院ができるように今後も全職員で一層努力していくままで、どうぞよろしくお願いします。

新外来棟での診療が開始されました

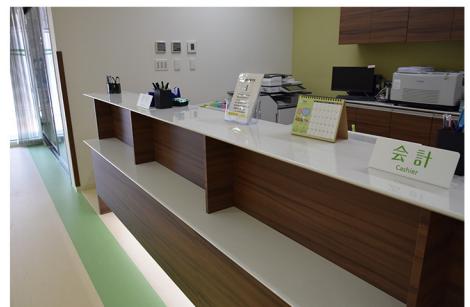
平成30年4月、新外来棟<C棟>での診療が開始しました!!

→新外来棟<C棟>へ「眼科」「皮膚科」「形成外科」「人工透析内科」が移管されました

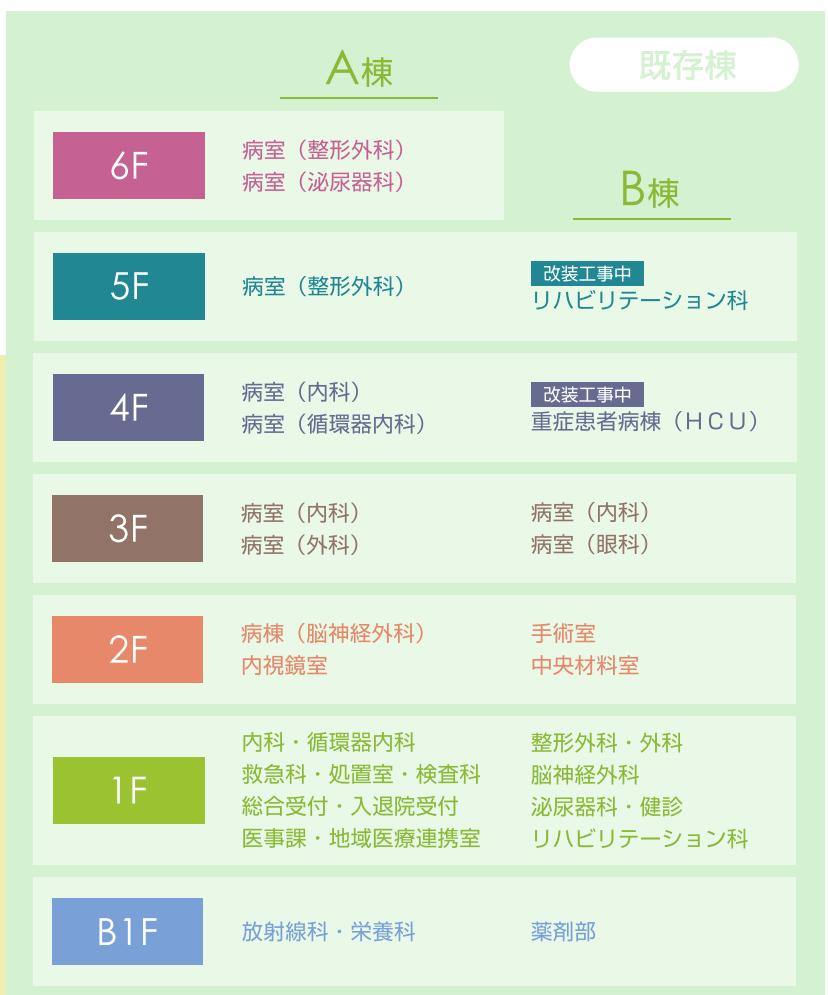
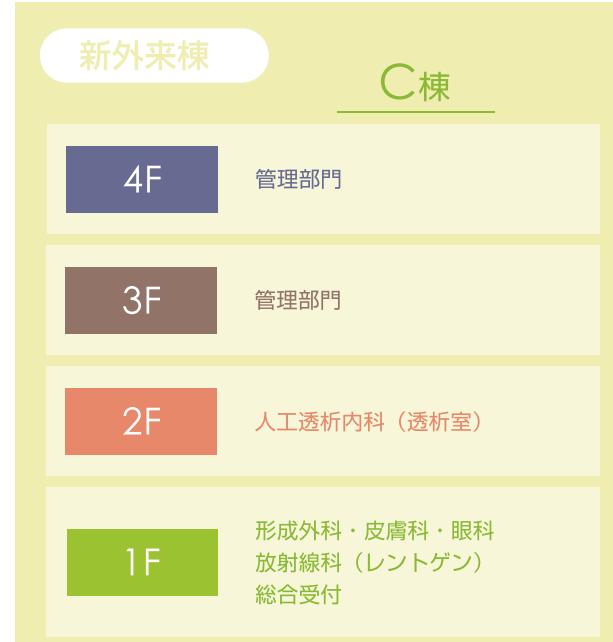
東戸塚記念病院は開院以来、横浜市戸塚区・保土ヶ谷区を中心に地域の中核病院として地域の皆様と共に歩んでまいりました。開院後すでに30年が経過しようとしていますが、このたび本館正面に新外来棟<C棟>を増築し、外来の一部（形成外科・皮膚科・眼科）と、人工透析内科を移設し、平成30年4月より新しい建屋で診療を開始しています。

→本院の施設改修工事もはじまり、救急スペースの拡張・診療科の改修工事が行われます

本館1階では救急室スペースを拡張、4階には新たに重症患者病棟（HCU）を設置することになりました。併せて、より高度で緊急を要する医療が行える環境整備も検討しており、年間約18,000人の救急患者さまの受入れを、一層スムーズに行っていきます。



東戸塚記念病院 Floor MAP



舌下免疫療法のご案内

アレルギーの治療法のひとつ「舌下免疫療法」を行っております。
スギ花粉やダニアレルギーに悩まされている方はお気軽にご相談ください。

→アレルゲン免疫療法により、からだをアレルゲンに慣らしていく治療です

スギ花粉症やダニアレルギー性鼻炎の治療として、アレルゲン免疫療法があります。
アレルゲン免疫療法のひとつに、舌下免疫療法があり、アレルゲンを含む治療薬を舌の下に投与します。
舌下免疫療法は、体をアレルゲンに慣らして症状を軽くするなど、根本的な体質改善が期待できる治療法です。スギ花粉症にはスギ花粉を、ダニアレルギー性鼻炎には、ダニアレルゲンを含む治療薬を服用します。近年では舌下免疫療法により、自宅で治療薬を服用する事が可能になりました。



→つらい花粉症にお悩みの患者さまは是非一度、ご相談ください

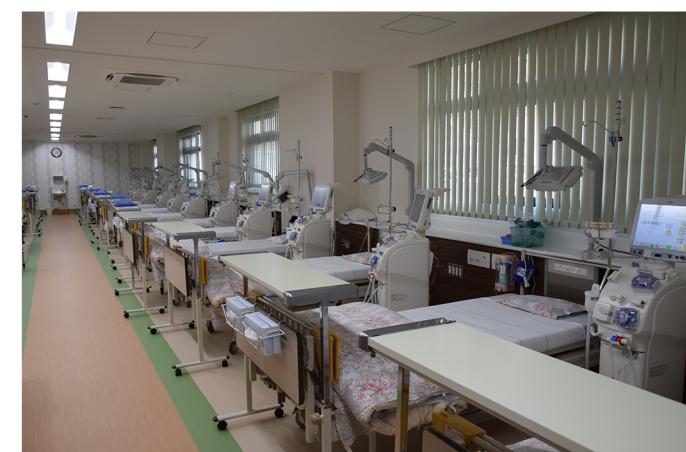
担当医 丸山 繁 日本アレルギー学会 専門医

人工透析内科のご案内

平成30年4月、新外来棟へ移設と共に18床としてリニューアルしました!!

透析室は新棟増築に伴い、新棟<C棟>2階へ移転し、18床でリニューアルいたしました。リニューアル後の透析室には最新の透析装置を導入し、透析液清浄化により全台オンラインHD-Fが可能となりました。現在透析室では、常勤内科医師、透析室専任看護師5名、臨床工学技士11名のスタッフが勤務しており、看護師によるフットケア、管理栄養士による栄養指導など患者様が安心して治療を行える環境づくりを心掛けております。

主に外来患者様の透析治療を行っていますが、透析患者様が入院になった場合でも、病院内での透析治療も可能ですのでご安心ください。そのほかにも、無料送迎サービスや旅行透析など患者様のニーズに合わせた透析環境を整えておりますので、お気軽にご相談ください。



→透析時間のご案内

診療日 月・水・金 8:45～ 13:30～
火・木・土 8:45～

お問い合わせ先
人工透析に関するお問い合わせは…
地域医療連携室 直通
045-825-7970
平日 8:30-17:30 土曜 8:30-12:30